



HOKURIKU

第 **77** 期
報 告 書

(平成22年4月1日から平成23年3月31日まで)

北陸電気工業株式会社



株主の皆様へ

株主の皆様には平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当社は平成23年3月31日をもって第77期を終了いたしましたので、当社グループの営業の概要ならびに決算につきましてご報告申し上げます。

当連結会計年度の概況

当連結会計年度における世界の景気動向は、中国などアジアが好調に推移し、米国も緩やかな回復基調となりました。わが国も上期においては輸出が増加するなど回復基調で推移しましたが、下期に入ると、景気刺激策の縮小や円高を背景に、景気は減速状態となりました。

そのような環境下、エレクトロニクス市場におきましては、世界景気の回復と新興国市場の拡大を背景に、デジタルAV機器、携帯電話、自動車関連機器向けに需要が回復したことから、電子部品受注は総じて好調に推移しました。

こうした状況の中で、当社グループ（当社および連結子会社）は、材料コストの削減や生産性の向上を推し進めた結果、当連結会計年度の業績は、売上高52,671百万円（前期比+36.0%）、営業利益2,270百万円（同+575.2%）、経常利益1,706百万円（同+335.6%）、当期純利益1,224百万円（同+223.7%）となりました。

財政状態

（資産、負債および純資産の状況）

当連結会計年度末における総資産は、事業統合に伴う影響もあり、前連結会計年度末に比べ、売上債権の増加を主因に2,918百万円増加し、39,426百万円となりました。また、負債は、有利子負債等の増加により317百万円増加し、26,345百万円となりました。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ、株主資本が当期純利益により1,224百万円増加し、配当により243百万円減少した他、自己株式の処分により1,299百万円増加したため、2,237百万円増加しました。また、円高を主因に、その他の包括利益累計額が247百万円減少し、事業統合を主因に少数株主持分が611百万円増加したことにより、純資産合計としましては、前連結会計年度末に比べ、2,600百万円増加し、13,081百万円となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当連結会計年度末における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」といいます。）は、前連結会計年度末に比べ178百万円増加し、5,984百万円となりました。

営業活動の結果得られた資金は、1,113百万円（前期比△75.4%）となりました。これは、税金等調整前当期純利益が1,591百万円、減価償却費が1,533百万円となった他、期末にかけ生産が減少したことに伴い、売上債権が929百万円、たな卸資産が851百万円それぞれ減少し、仕入債務が4,009百万円減少したことなどによります。

投資活動の結果使用した資金は、1,849百万円（同+351.4%）となりました。これは、HDKマイクロデバイス株式の取得による支出1,157百万円、固定資産の取得による支出847百万円があったことなどによります。

財務活動の結果得られた資金は、695百万円（前期は使用した資金2,395百万円）となりました。これは、HDKマイクロデバイス株式取得のため自己株式の処分を行い1,299百万円を得たことや、配当金の支払243百万円などによります。

次期の見通し

東日本大震災によるセットメーカーの生産調整に伴い、一時的な受注減が避けられない見通しですが、電子部品需要は新興国など海外市場や、スマートフォン等の成長分野において、引続き伸びが期待されます。

当社グループは、(株)住友金属マイクロデバイスとの統合を機軸としたグローバルな部材調達と海外生産拡大により、コスト面でのスケールメリットを創出すると共に、新製品の開発と拡販を推進し、利益率の向上に取り組む所存であります。

株主の皆様におかれましては、今後ともより一層のご支援・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 津田 信治



連結財務諸表

■ 連結貸借対照表 (平成23年3月31日現在)

(単位：百万円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	23,111	流動負債	15,583
現金及び預金	7,344	支払手形及び買掛金	9,227
受取手形及び売掛金	8,434	1年内償還予定の社債	50
商品及び製品	1,103	短期借入金	3,954
仕掛品	3,610	未払法人税等	179
原材料及び貯蔵品	1,107	賞与引当金	358
繰延税金資産	709	その他	1,813
その他	832	固定負債	10,761
貸倒引当金	△30	長期借入金	6,320
固定資産	16,315	繰延税金負債	455
有形固定資産	11,724	退職給付引当金	3,358
建物及び構築物	3,430	その他	626
機械装置及び運搬具	4,622	負債合計	26,345
土地	3,188	(純資産の部)	
その他	483	株主資本	11,917
無形固定資産	213	資本金	5,200
投資その他の資産	4,377	資本剰余金	5,626
投資有価証券	1,772	利益剰余金	1,775
繰延税金資産	1,923	自己株式	△684
その他	1,209	その他の包括利益累計額	△619
貸倒引当金	△527	その他有価証券評価差額金	△162
資産合計	39,426	繰延ヘッジ損益	△26
		土地再評価差額金	607
		為替換算調整勘定	△1,038
		少数株主持分	1,783
		純資産合計	13,081
		負債・純資産合計	39,426

(注) 記載の金額は、百万円未満を切捨てて表示しております。

■ 連結損益計算書

(平成22年4月1日から平成23年3月31日まで)

(単位：百万円)

科目	金額
売上高	52,671
売上原価	45,865
売上総利益	6,805
販売費及び一般管理費	4,535
営業利益	2,270
営業外収益	147
受取利息及び受取配当金	79
その他	68
営業外費用	711
支払利息	215
債権売却損	80
為替差損	261
その他	153
経常利益	1,706
特別利益	497
前期損益修正益	74
固定資産売却益	2
負ののれん発生意	69
貸倒引当金戻入額	315
その他	35
特別損失	612
前期損益修正損	1
減損損失	78
固定資産除却損	41
投資有価証券評価損	234
関係会社事業損失	190
その他	65
税金等調整前当期純利益	1,591
法人税、住民税及び事業税	180
法人税等調整額	84
少数株主損益調整前当期純利益	1,326
少数株主利益	101
当期純利益	1,224

(注) 記載の金額は、百万円未満を切捨てて表示しております。

■ (要約)連結キャッシュ・フロー計算書

(平成22年4月1日から平成23年3月31日まで)

(単位：百万円)

科目	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前当期純利益	1,591
減価償却費	1,533
減損損失	78
売上債権の減少額	929
たな卸資産の減少額	851
仕入債務の減少額	△4,009
その他	137
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,113
投資活動によるキャッシュ・フロー	
固定資産の取得による支出	△847
投資有価証券の取得による支出	△3
連結範囲の変更を伴う子会社株式の取得	△1,157
その他	158
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,849
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増額	△225
長期借入金の純増額	191
自己株式の取得による支出	△40
自己株式の処分による収入	1,299
配当金の支払額	△243
その他	△285
財務活動によるキャッシュ・フロー	695
現金及び現金同等物に係る換算差額	△234
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増加額	453
現金及び現金同等物の増加額	178
現金及び現金同等物の期首残高	5,806
現金及び現金同等物の期末残高	5,984

(注) 記載の金額は、百万円未満を切捨てて表示しております。

■ 連結株主資本等変動計算書 (平成22年4月1日から平成23年3月31日まで)

(単位：百万円)

	株 主 資 本					その他の包括利益累計額					少数株主分
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	為替換算勘定		
平成22年3月31日残高	5,200	5,719	795	△2,035	9,679	△167	△38	607	△773	1,172	
当連結会計年度変動額	—	△93	980	1,350	2,237	5	12	—	△265	611	
剰余金の配当			△243		△243						
当期純利益			1,224		1,224						
自己株式の取得				△42	△42						
自己株式の処分				1,393	1,299						
株主資本以外の項目の当連結会計年度変動額(純額)		△93				5	12		△265	611	
平成23年3月31日残高	5,200	5,626	1,775	△684	11,917	△162	△26	607	△1,038	1,783	

(注) 記載の金額は、百万円未満を切捨てて表示しております。

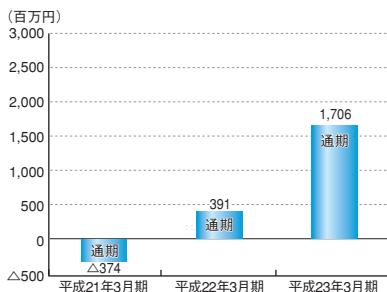


連結決算ハイライト

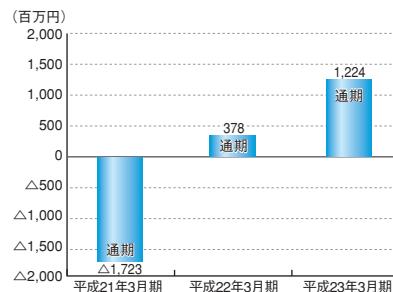
売上高



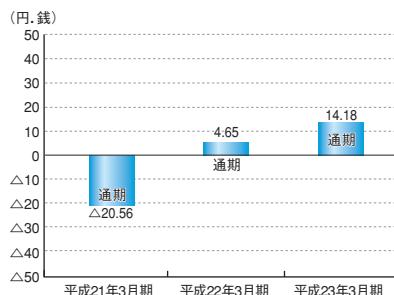
経常利益



当期純利益



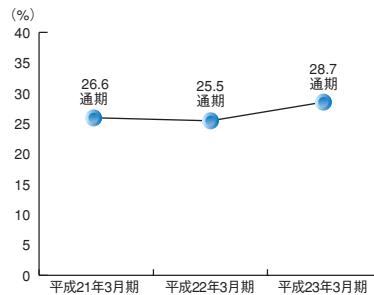
一株当たり当期純利益



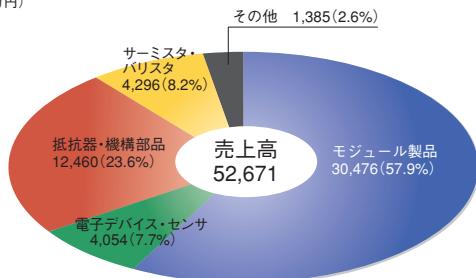
純資産額



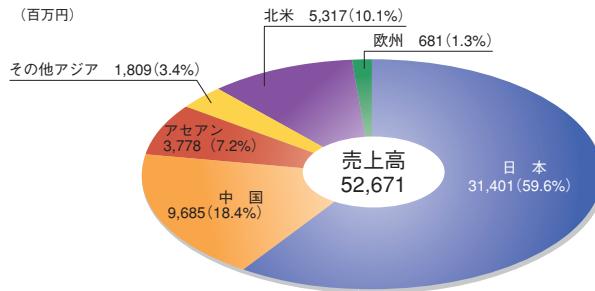
自己資本比率



平成22年度 製品分類別売上高構成比 (百万円)



平成22年度 地域別売上高構成比 (百万円)



会社の概況 (平成23年 3月31日現在)

□ 報告書 Hokuriku Electric Industry Co., Ltd.

株式の状況

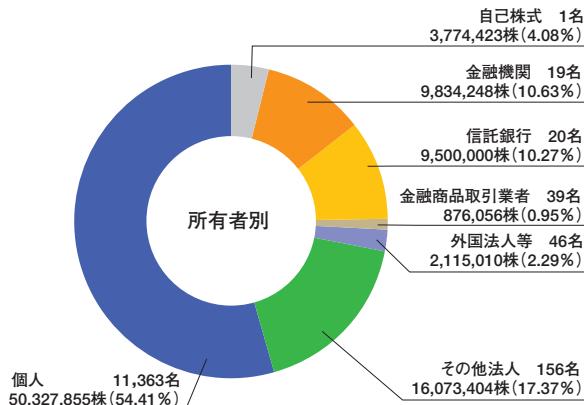
発行可能株式総数 250,000,000株
 発行済株式の総数 92,500,996株
 株主数 11,644名

大株主 (上位10名)

株主名	持株数
住友金属工業株式会社	7,647 千株
株式会社 北陸銀行	2,314
株式会社 北國銀行	2,183
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	2,108
北電工取引先持株会	2,006
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,819
前田建設工業株式会社	1,648
株式会社 ホクタテ	1,465
北電工従業員持株会	1,422
株式会社 富山銀行	1,315

(注) 1. 当社は自己株式3,774千株を所有しておりますが、上記大株主の状況から除外しております。
 2. 株式数は、千株未満を切り捨てて表示しております。

所有者別分布状況



会社概要

社名	北陸電気工業株式会社
英文社名	HOKURIKU ELECTRIC INDUSTRY CO., LTD.
所在地	〒939-2292 富山県富山市下大久保3158番地
T E L	076-467-1111
F A X	076-468-1508
U R L	http://www.hdk.co.jp/
設立	1943年(昭和18年)4月4日
資本金	5,200百万円
事業内容	固定・可変・チップ等各種抵抗器、圧力・加速度・湿度等各種センサおよびハイブリッドIC、モジュール製品、ペーストスルーホール基板等各種電子部品の開発・製造・販売、その他の事業

取締役および監査役

代表取締役会長	野村正也
代表取締役社長	津田信治
代表取締役専務	野村和雄
常務取締役	能登博文
取締役	廣瀬茂
取締役	中塚登
取締役	谷川聡
常勤監査役	神田充
監査役	北之園雅章
監査役	河口脩一
監査役	坂本重一

(注) 北之園雅章、河口脩一、坂本重一の各氏は、社外監査役であります。



製品紹介

MEMS技術をコアとしたセンサ群

[3軸加速度センサ]

3×3×1mmMax.と業界最小クラスサイズで、アナログ出力タイプ・デジタル出力タイプを取り揃えております。最新リリースのHAAM-385は、デジタル出力タイプで高分解能(12ビット)であり、インターフェイス部もSPI及びI2Cに対応しております。更にWake-up、落下検知、衝撃検知の各種割り込み出力機能を有しており、大変使いやすく市場ニーズにマッチした製品です。

[用途]

携帯電話の画面切替やモーションセンシング、電子コンパスの補正用、ノートパソコン等に搭載されるHDD(ハードディスク駆動装置)の保護用、その他電子辞書、カロリーメーター、ゲーム機コントローラー、ドライブレコーダー等幅広い製品に欠かすことのできないキーデバイスとして使用されております。

自動車 ドライブレコーダー・盗難防止

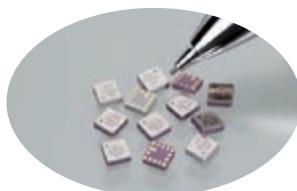
デジタルビデオカメラ HDDのプロテクト

ゲーム機 コントローラー

洗濯機 振動検知

ロボット 姿勢検知

3軸加速度センサ



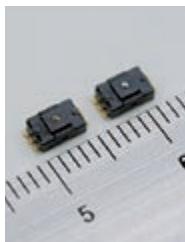
歩数計 カロリーメーター

ノートPC HDDのプロテクト

携帯電話・携帯情報端末
ディスプレイコントロール・画面切替
スクロール・ゲーム・電子コンパスの補正

電子辞書 画面切替・ページ送り

[フォースセンサ]



小型フォースセンサ

小型・薄型で10N以下の微小荷重検知が可能なセンサです。タッチパネル用のタッチセンサとして期待されており、画面の透過率を損なわずに組付けでき、しかも荷重の強弱を感知できるため、表示の多機能化や誤動作を防止するアプリケーションが可能です。

[圧カセンサ・圧カセンサモジュール]

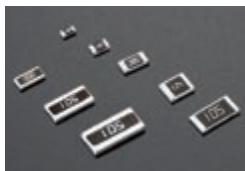


圧カセンサ・圧カセンサモジュール

ピエゾ抵抗式の半導体圧力センサです。センサ単体の他、水位検知、ガス圧検知、気圧検知等の各種圧力センサモジュールをラインナップしています。

中でも水位センサモジュールは、ミリメートル単位の検知が可能で非常に高精度であり、またアナログ出力、デジタル出力タイプを取り揃えており、更に取り付けタイプも基板取付けタイプ、フランジねじ取付けタイプを用意し、洗濯機や食器洗い洗浄機、給湯器等各種水位センシングのニーズに対応しています。

JAXA認定チップ抵抗器



高電力形、耐サージチップ抵抗器

当社の高電力形チップ抵抗器(WCR:長辺電極タイプ)が、2011年3月3日付で宇宙開発用信頼性保証長辺電極チップ形皮膜抵抗器として、JAXA(宇宙航空研究開発機構)の認定を受けました。対象となる製品は、3216サイズ、5025サイズ、6432サイズの3品目です。2009年7月に認定を取得した耐サージチップ抵抗器(5品目)に続き2機種目となります。

当社では、1982年から角板形チップ抵抗器を製造販売しており、今回2機種目となる高電力形チップ抵抗器のJAXA認定取得で、実績に裏打ちされたチップ抵抗器の高信頼性と製品開発力が改めて評価されました。

■ 主要製品

[モジュール製品]



カーナビゲーション用液晶モジュール



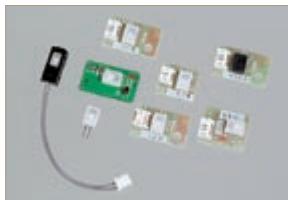
ノートパソコン用液晶モジュール



携帯電話用液晶モジュール

先端実装技術を駆使したモジュール製品。液晶テレビ、カーナビゲーション、ノートパソコン、携帯電話等に使用されている液晶のコントロールモジュールです。その他自動車電装用モジュール、各種機能モジュールも製造しております。

[各種センサ]



湿度センサ



自動車用センサ

快適な生活空間に欠かせない湿度センサ。エアコン、加湿器等の生活家電の他、事務機器等幅広い分野で使用されています。また、自動車用センサは、安全性と快適性を実現する高精度かつ高信頼性な製品です。

[ペーストスルーホール基板]



銀・銅ペーストスルーホール基板

ますます電子化が進展する自動車。当社のペーストスルーホール基板は、民生用電子機器の他、自動車のメーターパネル用としても使用されております。

[高周波部品・圧電部品]



無線モジュール



圧電部品

携帯電話に代表されるように今や生活に欠かすことの出来ない無線通信。当社では、無線LANモジュールや特定小電力無線モジュール等、各種無線通信用の部品を製造しております。また、独自の圧電材料技術に、積層技術を付加した圧電積層スピーカ等の圧電部品は、他方式と比べ小型・薄型で、しかも低消費電力で環境にやさしい製品です。

[各種チップ部品]

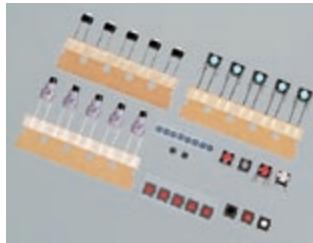


各種チップ部品

デジタル家電や携帯電話、生活家電等の製品に欠かせない各種チップ部品。当社では0402サイズの超小型チップ抵抗器の他、チップネットワーク抵抗器、チップ半固定可変抵抗器、また電流検出用チップ低

抵抗器、耐硫化チップ抵抗器、耐サージチップ抵抗器、高電力チップ抵抗器（長辺電極チップ抵抗器）等の高機能チップ抵抗器、その他チップタクトィールスイッチ等各種チップ部品を取り揃えております。

[機構部品]



タクトィールスイッチ

デジタル家電、OA機器、生活家電、通信機器等あらゆる機器に使用されているスイッチ。当社のタクトィールスイッチは、独自の接点構造により接触安定性に優れており、お客様から高い評価を得ております。



HOKURIKUグローバルネットワーク



株式事務のご案内

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
一単元の株式の数	1,000株
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 電話 0120-232-711 (通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第一部
公告の方法	電子公告により行います。 公告掲載URL http://www.hdk.co.jp/ ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

【お知らせ】

株券電子化によるご注意

- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 配当金の口座振込のご指定につきましても、お手続きは配当金振込指定書を各口座管理機関を經由してお届けいただくこととなりました。従来同封いたしておりました当社専用の「配当金振込指定書」は同封を取りやめております。振込指定のお手続きにつきましては詳しくは各口座管理機関にお問い合わせください。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

ご案内

INFORMATION

記載の連結財務諸表等の詳細につきましては、当社のホームページのIR情報の決算情報にてご覧いただけます。



<http://www.hdk.co.jp/>



北陸電気工業株式会社

〒939-2292 富山県富山市下大久保3158番地 TEL.076-467-1111 FAX.076-468-1508
3158 Shimo-okubo, Toyama-City, Toyama Pref. 939-2292, JAPAN



この冊子は植物性インキを使用し、環境にやさしい「水なし印刷」を採用しています。